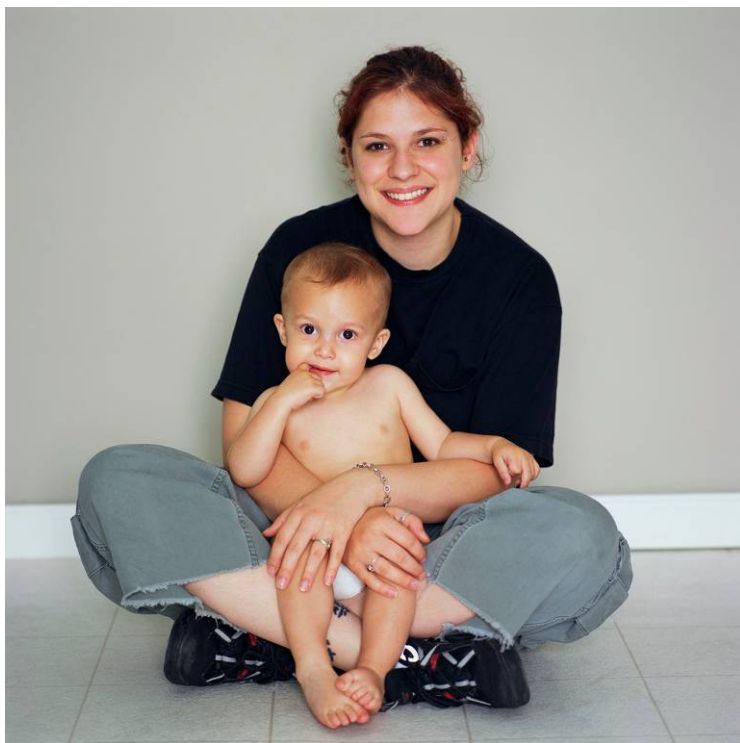




Au Pair in USA

アメリカオペアプログラム 有給チャイルドケアインターンシップ



Global Expert Japan
<http://www.gejapan.net/>

お問い合わせはこちらまで
E-mail: info@gejapan.net
TEL: 0120-311-968

アメリカオペアプログラムとは？

アメリカの一般家庭でホームステイしながら、ホストファミリーの子供達の面倒を見ることで、個室と3度の食事、さらに月 \$ 650(約65,000円)程度の報酬を得ることができるアメリカ国務省認定のプログラムです。

また参加者は滞在中にカレッジの受講をすることができ、その授業料を最大 \$ 500までファミリーが負担をしてくれます。

アメリカの文化を感じながら、生きた英語を習得でき、さらにカレッジでの授業を受けることができるこのプログラムは、アメリカ生活を体験したい方には是非オススメしたいプログラムです。



こんな目的を持った方にオススメです

- アメリカ人と交流できるプログラムに参加したい
- 子供の世話がすき子供に関わる仕事がしたい
- 海外の保育事情を知りたい
- 100%英語環境で生活したい
- アメリカでも郊外の生活をしてみたい
- 出来るだけ低予算のプログラムに参加したい
- 語学留学ではなく、海外生活を体験したい

アメリカオペアプログラム概要

- 期間： 1年間
- 開始時期： 毎月2回の開始日
- エリア： アメリカ全土
- 報酬： 2歳以下のケア 週給 \$ 176.85
3歳以上のケア 週給 \$ 157.95
- その他待遇： ホームステイ(3食付)提供
2週間の有給休暇
カレッジでの学費 \$ 500まで
- ビザ： J-1ビザ(Au Pairカテゴリー)

アメリカオペアプログラムのメリット

- ニューヨークで事前研修がある
いきなり研修開始ではなく、ニューヨークで1週間の事前研修があります。交通費滞在費も無償なので、NY観光も楽しめます。
- お給料がもらえる
1ヶ月約6万円の給与がもらえます
- ホームステイ(食事付)提供
- 往復航空券・ステイ先までの交通費提供
- アメリカの大学で学ぶことができる
オペア中に大学の授業を受講した場合、ホストが最大\$500まで授業料を負担してくれます
- オペア期間中の傷害保険料無償提供
- 月に1回のマンスリーミーティング
滞在エリアのほかのオペア参加者と小旅行やランチを楽しめます。

アメリカオペア研修エリア一例

コロラド州ボルダー/ミネソタ州ミネアポリス/フロリダ州マイアミ・タンパ/テキサス州ヒューストン・ダラス・オースティン/ユタ州ソルトレイクシティ/ワシントン州シアトル/カリフォルニア州サクラメント/ロードアイランド州プロビデンス

受入ホストファミリーはどんなファミリー？

ホストファミリーはアメリカ市民または永住権保持者で、異文化交流に興味があるファミリーです。オペアの報酬を支払うだけの十分な経済力があり、国務省のオペア規定に従って、受入をしています。



実際のオペアの仕事内容はどういうもの？

ケアする子供の年齢は新生児から13歳くらいまでです。多くは3歳から7歳までの子供です。オペアの仕事は週45時間までと決まっています。また仕事内容は、子供のケアだけでなく、子供にかかわる食事・入浴・洗濯・掃除などの家事となります。家族全体の家事を引き受ける必要はありませんが、家族の一員として家事を手伝うことを心がけましょう。

アメリカオペアプログラム参加要件

アメリカオペアプログラム応募条件

- プログラム参加時点での年齢が18-26歳まで
- 高校卒業以上
- 日常会話レベルの英語力
- 子供好きな方
- 250時間のチャイルドケア・ベビーシッターの経験
(経験がない場合弊社他国での研修プログラムにご参加ください)
- 運転免許保持者
- 喫煙しない方
- 心身ともに健康な方



アメリカオペアプログラム応募必要書類

- チャイルドケア経験に関する推薦状 2通
- 大学教授・就業先上司・同僚からの推薦状 1通
- 所定の健康診断用紙(医師のサイン要)
- 無犯罪証明書
- プログラム参加の動機に関するエッセイ
- 運転免許証コピー
- パスポートコピー
- 英文高校卒業証明書
- パスポートサイズの写真 8枚

アメリカオペアプログラム費用

■アメリカオペアプログラム参加費用

参加選考費用	31,500円
プログラム費用	297,500円
合計	329,000円

■費用に含まれないもの

健康診断・予防接種費用
オペアプログラム保証金: \$ 500
(オペア1年間満期終了時に \$ 350返金します)
NY空港からホテルまでの交通費
SEVIS FEE \$35
アメリカ大使館ビザ申請費用 \$ 131

■プログラム参加者に無償提供されるもの

ニューヨークへの往復航空券(帰国分は期間満了者のみ提供)
ニューヨークでの4泊5日の事前研修受講料
ニューヨークでの宿泊料
ニューヨークからホスト先エリアまでの交通費
プログラム期間中のUS傷害保険料
ホームステイ3食付宿泊料
最大 \$ 500までの大学授業受講料

大学での授業受講に関して

オペア参加者はホスト宅の近隣のカレッジにて、6単位までの授業を受講することができます。専攻は特に制限されていないため、興味のある分野での受講ができます。多くの日本人参加者は、ここで英語の授業を選択することが多いようです。



提供されるUS傷害保険の補償内容について

オペア参加者に付与されるUS傷害保険は、病気・怪我などの治療に対し最大\$75,000の補償がされます。病院への通院1回につき参加者は\$30の費用を支払う必要があります。またオペア終了後の30日の滞在期間の保険料は別途費用になります。

アメリカオペアプログラム渡航までの流れ

1. 選考費用のお支払い
国内選考として英語力テスト、適正試験の受験、及び提出書類の作成
2. プログラム費用のお支払い
米国非営利団体へ書類の提出
3. ホストファミリーとの電話面接
出発の2ヶ月前までに面接を設定
4. 面接合格後、DS-2019の発給
5. アメリカ大使館ビザ面接
6. ニューヨークへ渡航
7. ニューヨークでの4泊5日の事前研修
8. ニューヨークからホスト先まで移動
9. ホストファミリー宅到着
オペアスタート開始！



ニューヨークでの事前研修

事前研修は全世界から集まったオペア参加者を一同にニューヨークに集めて行います。事前研修の内容は下記ようになります。

■ こどもの日常ケア方法に関して
新生児から12歳までの子供の発達・成長
こどもとのコミュニケーション方法
年齢別の遊び
カルチャーショックについて

■ こどもの安全確保に関して
基本的な子供のヘルスケアについて
救命措置・人工呼吸の実技研修
子供の安全を守るための講義

■ オペアプログラムについて
US傷害保険に関して
アメリカ国務省オペアプログラムの規定に関して